



保存版

見附町部西地区

まちづくり計画

見附町部西地区コミュニティ設立準備会では、平成 29 年 4 月から約 1 年間熟議を重ねて「**見附町部西地区まちづくり計画**」の策定に取り組んできました。このまちづくり計画策定の趣旨は、住民自らが地域課題を解決して目指す将来像を達成し、さらに地域の振興を図っていくことにあります。

基本理念

◎誰もが生き生きとした活気のあるまちにしたい

◎花と緑を育て、みんなの心が帰るハピネス(幸せ)なまちにしたい

◎ひとりひとりがつながり合い、助け合い、響き合うまちにしたい



目指す将来像

「**見附町部西地区をこんなまちにしたい**」という、これから活動する上で目指す将来像です。この想いをもち続けながら今後のまちづくりに取り組んでいきます。

まちの成り立ちに親しむ機会をつくり、地域外にも交流の輪が広がっていくまちにしたい。

駅前がにぎやかになり、たくさんの方が集まるような明るくて活気を感じられる玄関口のまちにしたい。

花や緑に興味を持つ人が増え、美しい街並みをつくる活動が広がっていくまちにしたい。



地域全体で子どもを見守り、子どもが安心してのびのびと育つことができるまちにしたい。

町内や世代を超えた交流の場があり、人と人とのつながりや助け合いの絆が深まっていくまちにしたい。

地域の行事の復活や新たなイベントの開催等、さまざまな取組みが行われ、若い人からお年寄りまで活躍できるまちにしたい。



地域の課題

見附町部西地区が抱えている課題です。見附町部西地区のまちづくりをする上で、これらの取り組みをみんなで行っていきます。

西地区の魅力に気づき、地域内の施設の活用方法に関心が高める必要がある。

花と緑を育てる意識づくりをして、活動を個人からグループ、まち全体へと広げていく必要がある。

駅前をはじめ地域全体を活気づける工夫が必要である。

世代間で深く交流を行う機会を創出し、コミュニティ運営を徐々に若い人へ引き継いでいく必要がある。

便利で暮らしやすいまちづくりを進めるしくみの研究と実践に取り組んでいく必要がある。

関係する団体等と連携しながら高齢者を地域全体で見守るしくみをつくり、安心して暮らせるまちにしていく必要がある。

「**地**域みんなで子育てをする」という意識を持ち、子どもの居場所づくりや見守り等をしていく必要がある。



事業の提案

次の事業は、**地域の課題を解決し、目指す将来像へ近づくための事業**としてコミュニティ設立準備会において提案されたものです。実際に取り組む事業については、これらの事業を参考にして、さらに検討されていくことになります。

いきいき・イベント部会 (地域活性化)

■ オープニングイベント

コミュニティが発足したことを地域の人に知ってもらうため、縁日・フリーマーケット・ピアガーデン・おまつり広場（伝承館）等のイベントを行う。

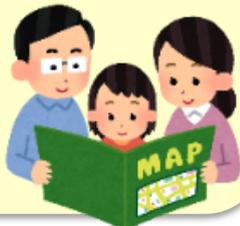


■ のぼり旗プロジェクト

地域のことを知ってもらうために、子ども達にのぼり旗をデザインしてもらう。

■ 見附町部西地区のマップ作成

ガーデンマップ、ラーメンマップ等、この地区をPRするマップを作成する。



花と緑・ハピネス部会 (自然環境・安全安心)

■ 花と緑の事業

駅前や地域の空き地等に花を植えて、花いっぱいのもちにする。



■ イルミネーション

駅前や各家庭等でイルミネーションを行う。コンテストも開催する。

つながり・子ども部会 (交流・育成)

■ あいさつ運動

子どもも大人も一緒に、看板づくり等を行う。

■ 地域のお茶の間

空き家や伝承館等を利用し、高齢者だけでなく、若い人向けにも開催する。



推進体制

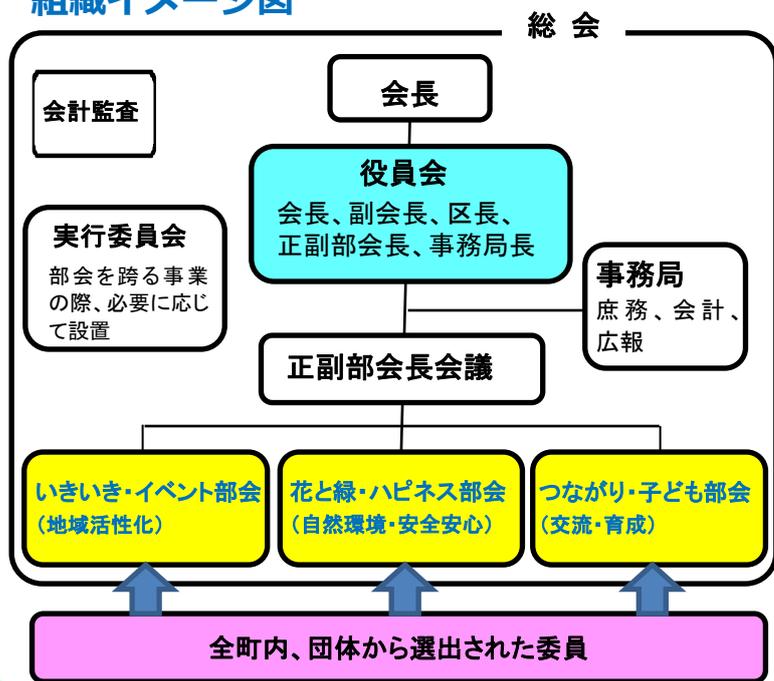
見附町部西地区のコミュニティは、地区が抱える課題を解決し、目指す将来像を実現できるまちづくりを推進していくために、次の「大切にしたいこと」を踏まえながら組織づくりを行っていきます。

大切にしたいこと

- ① 子どもからお年寄りまで、幅広い年代の人が楽しみながら参加できる組織
- ② 地域内の団体との横のつながりを大切にし、連携を密にして、協力していくことができる組織
- ③ 一部の人のばかり負担がかからず、地域全体で助け合いながら活動することができる組織
- ④ 地域みんなが気軽に意見を出しあえるオープンで風通しの良い組織
- ⑤ 理念を大切にしながら自主的に動き、随時活動の見直しや検討をしていくことができる組織
- ⑥ 若い人や女性の意見を大切に、活動に反映していくことができる組織

※①・②は特に大切にしていきたいこと

組織イメージ図



部会の編成

主に町内・団体選出委員で構成され、3つの部会に分かれて取組みの計画・実行を行います。

いきいき・イベント部会 (地域活性化)

この地区に住む人達がいきいきと過ごせるために、地域を活性化する事業を担当します。

花と緑・ハピネス部会 (自然環境・安全安心)

心地よく幸せに暮らせるまちにするために、環境整備や安全安心に関する事業を担当します。

つながり・子ども部会 (交流・育成)

人と人が交流し顔の見える関係をつくる事業や、子どもを育成する事業を担当します。

役員会

総会にかかる議案の審議や承認など、コミュニティの意思決定を行う執行機関です。

- ・会長 … 1人
- ・副会長 … 3人程度
- ・全区長 … 18人
- ・部会長 … 各1人
- ・副部会長 … 若干名
- ・事務局長 … 1人

委員の選出

《町内選出》

各町内から世帯数に応じた人数の委員を選出します。

- 50世帯未満 : 1人
- 50～99世帯 : 2人
- 100世帯以上 : 3人

※2人以上の委員選出をする町内は、女性委員の選出に配慮をお願いすることとします。特に、3人選出の町内は1人以上女性の選出をお願いすることとします。

《公募》

自ら進んでコミュニティ活動に参加したいという人を公募します。 若干名

《会長委嘱》

コミュニティ活動に欠かせない人を会長委嘱として委員に選出します。 若干名

《団体選出》

次の団体からコミュニティ委員を選出します。

- 見附小学校、見附中学校、西中学校、見附小学校PTA、見附中学校PTA、西中学校PTA、見附地区民生委員児童委員連絡協議会、見附市保健推進協議会、消防団第1分団、子ども会(9組織)、老人クラブ(3組織) 各機関・団体から必要数

※地域内の高等学校とその生徒に協力を依頼する

計画策定までの経緯

- 見附町部地区地域コミュニティ懇談会(H27.2.3~2.19)
- 見附町部地区地域コミュニティ区長説明会(H27.7.1~7.8)

(以上、見附町部地区の東西の区域とスケジュールについての懇談会・説明会)

- 見附町部西地区地域コミュニティ区長説明会(H29.1.17)
- 見附町部西地区地域コミュニティ住民説明会(H29.1.31~2.9)

- 第1回見附町部西地区コミュニティ設立準備会(H29.4.18)

・オリエンテーション

- 第2回設立準備会「まち歩き」(H29.5.27)

・見附町部西地区のまち歩きを行い、地域の歴史や伝統、現状の再発見

・ガリバーマップの作成をし、見附町部西地区の宝物と地域課題について考える



・まちづくりの理念について(〇〇なまちにしたい)

- 第3回設立準備会(H29.6.20)

・地区の好ましい現状と気になる現状について話し合い

- 基本理念検討会(H29.6.29)

- 第4回設立準備会(H29.7.11)

・「将来こうなっているだろう」というプラスの将来像と、「放って置いたらこうなってしまうかねない」というマイナスの将来像について話し合い



- 第5回設立準備会「先進地視察」(H29.8.26)

・新津中央コミュニティ協議会の活動や、鉄道を活かした新津のまちづくりの事例を視察(新潟市秋葉区新津)



- 第6回設立準備会(H29.9.19)

・「まちの現状」や「目指す将来像」等をもとに、実際に行う事業を検討

- 事業絞り込み検討会(H29.10.4)

- 第7回設立準備会(H29.10.17)

・第6回で出された事業案の中から、優先して取り組みたいものを検討



- 第8回設立準備会(H29.11.21)

・組織体制について話し合い

- 組織検討会(H29.12.6)

- 第9回設立準備会(H29.12.12)

・組織体制のまとめと事業計画について話し合い

- 第10回(最終回)設立準備会(H30.1.16)

・「見附町部西地区まちづくり計画」策定

設立準備会委員名簿 (順不同・敬称略)

【メインアドバイザー】和田 一良 【主任ファシリテーター】丸藤 文子、横尾 文子

【ファシリテーター】池山 一郎、北村 忍、小林 礼子、下村 靖、田中 宣成、田中 満、早川 洋介、明歩谷 英樹、森澤 亜土、若杉 リツ、渡辺 良平(以上 市民ファシリテーター)、斎藤 高史、星野 啓輔(以上 見附市社会福祉協議会)

【準備会委員】五十嵐 容子(学校町1丁目3区)、石丸 ゆかり(学校町2丁目1区)、井上 慶輔(戸代新田町)、江田 加奈子(学校町2丁目1区)、小此鬼 智美(西中学校PTA)、金子 優子(本所2丁目)、川田 敬子(学校町2丁目2区)、菊地 大英(見附中学校PTA)、久保 正巳(本所1丁目3区)、倉重 誠(昭和町1丁目1区)、栗林 豊廣(昭和町1丁目3区)、小林 健児(学校町1丁目2区)、小林 仁史(昭和町1丁目3区)、小林 誠(消防団第1分団)、小林 礼子(本所1丁目5区)、近藤 淳人(見附小学校PTA)、近藤 二三男(昭和町1丁目2区)、近藤 百合子(本所1丁目3区)、佐藤 美根子(学校町1丁目3区)、佐野 一雄(昭和町1丁目2区)、佐野 和弘(本所1丁目6区)、佐野 ひとみ(保健推進協議会)、佐野 守利(本所1丁目町内会)、柴嶺 公枝(本所1丁目2区)、下田 文雄(昭和町1丁目1区)、杉坂 晃(西中学校)、曾根 美鈴(本所1丁目3区)、高山 佳世(学校町1丁目3区)、橘 政雄(本所1丁目4区)、館岡 信也(見附小学校)、館岡 信男(本所1丁目3区)、田伏 邦広(本所2丁目)、津村 誠(見附中学校)、富山 昇(本所2丁目)、豊嶋 智綾(本所1丁目3区)、西澤 若代(本所1丁目6区)、長谷川 けい子(保健推進協議会)、早川 悠介(学校町1丁目2区)、星 祐子(公募)、星野 佳子(学校町2丁目3区)、間島 正(本所1丁目4区)、松永 徹(民生委員児童委員連絡協議会)、皆川 和彦(学校町2丁目2区)、村越 紀浩(本所1丁目4区)、森山 睦美(本所1丁目6区)、矢沢 幸一(学校町1丁目4区)、山崎 亜美(本所1丁目4区)、吉岡 道夫(本所1丁目町内会)、吉野 岩助(本所1丁目2区)

見附町部西地区データ

(各年4月1日現在、住民基本台帳より)

人口・世帯数の推移

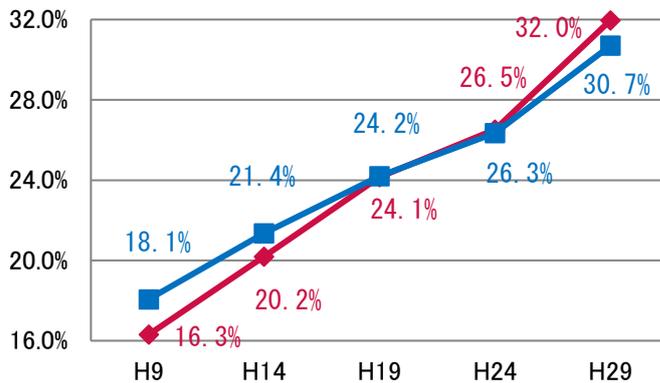
■ 人口 (見附町部西地区)
■ 世帯数 (見附町部西地区)
◆ 人口 (見附市全体)
■ 世帯数 (見附市全体)



市全体とほぼ同じ曲線を描きながら人口は減少傾向、世帯数は増加傾向となっています。

高齢化率 (65歳以上の人口/全人口)

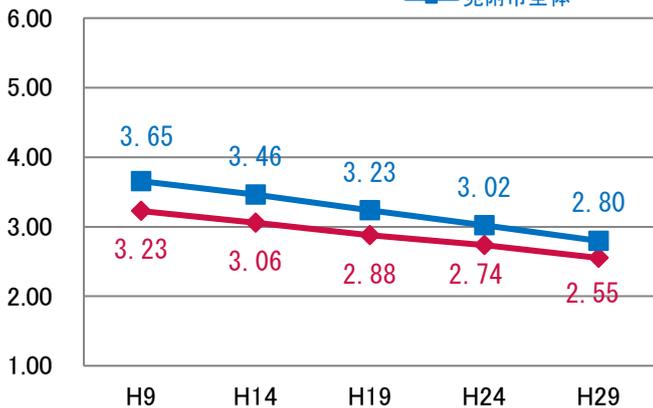
◆ 見附町部西地区
■ 見附市全体



平成24年以降、市全体よりも高い数字となっています。増加傾向となっており、高齢化が進んでいます。

平均世帯人員

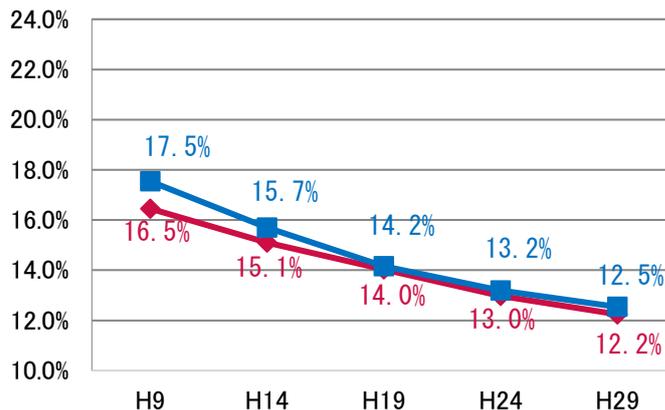
◆ 見附町部西地区
■ 見附市全体



市全体とほぼ同じ曲線を描きながら減少傾向となっています。

15歳以下率の推移

◆ 見附町部西地区
■ 見附市全体



市全体とほぼ同じ曲線を描きながら減少傾向となっており、少子化が進んでいます。

65歳以上のみの世帯数 (平成29年4月1日現在)

見附市全体	65歳以上のみの世帯	5,365世帯	2.7世帯あたり1世帯
	1人暮らし世帯	1,857世帯	7.9世帯あたり1世帯
見附町部西地区	65歳以上のみの世帯	1,103世帯	2.5世帯あたり1世帯
	1人暮らし世帯	401世帯	6.8世帯あたり1世帯

65歳以上のみの世帯数は市全体とほぼ同じ割合となっています。その中で1人暮らし世帯数は市全体よりも高い割合となっています。

まちづくり計画は私たちの地域をより良くする指針です

地域コミュニティは地域課題の解決や地域を活性化する活動を行います。大事なものは「誰かがやってくれる」ではなく、「私たちが私たちの地域をつくるんだ」という活動だということです。その活動の指針としてまとめたのが「見附町部西地区まちづくり計画」です。みんなの力で「住んでいてよかった」と思える地域にしましょう。

見附町部西地区：

学校町1・2丁目、
 本所1・2丁目、
 昭和町1丁目、
 戸代新田町

